

県政日誌 (8/18～9/12)

- 8/18 第46回米州開発銀行年次総会沖縄開催実行委員会設立総会
- 〃 表敬 戦略的研究者・専門教育成支援事業派遣研修生
- 8/19 第15回全国生涯学習フェスティバル100日前イベント
- 8/21 表敬 兵庫県副知事 藤本 和弘氏
- 8/23 表敬 在サンパウロ総領事(ブラジル・サンパウロ)
- 〃 表敬 国際女性フォーラム開会式(ブラジル・サンパウロ)
- 〃 イビラプエラ慰霊碑参拝(ブラジル・サンパウロ)
- 〃 表敬 JICAサンパウロ事務所長(ブラジル・サンパウロ)
- 〃 交流夕食会(ブラジル・サンパウロ)
- 〃 追悼慰霊法要(ブラジル・サンパウロ)
- 8/24 国際柔道大会(ブラジル・サンパウロ)
- 〃 祝賀パレード(ブラジル・サンパウロ)
- 〃 ブラジル沖縄県人移民95周年記念式典・祝賀会(ブラジル・サンパウロ)
- 〃 第37回九州なぎなた大会開会式
- 〃 第39回青年ふるさとエイサーまつり
- 8/25 表敬 政府関係者 大統領府広報長官、州知事、市長(ブラジル・サンパウロ)
- 〃 日米地位協定見直しに関する要請 茨城県議会副議長 桜井 富夫氏
- 〃 日米地位協定見直しに関する要請 茨城県副知事 角田 芳夫氏
- 8/27 表敬 在アルゼンチン日本大使(アルゼンチン・ブエノスアイレス)
- 〃 表敬 JICAアルゼンチン事務所長(アルゼンチン・ブエノスアイレス)
- 〃 表敬 州知事(アルゼンチン・ブエノスアイレス)
- 〃 カントリーアプリル視察・昼食(アルゼンチン・ブエノスアイレス)
- 8/28 諸喜田園・新崎園視察(アルゼンチン・ブエノスアイレス)
- 〃 元県費留学生・技術研修生との懇談会(アルゼンチン・ブエノスアイレス)
- 〃 県人連合会主催歓迎祝賀会(アルゼンチン・ブエノスアイレス)
- 8/29 うるま園記念植樹(アルゼンチン・ブエノスアイレス)
- 8/30 表敬 ハワイ米軍総司令官、州知事(ハワイ・ホノルル)
- 8/31 国立劇場おきなわ竣工式
- 9/1 ハワイ大学総長・在ホノルル総領事館共催夕食会(ハワイ・ホノルル)
- 9/2 第1回世界のウチナーンチュ会議開会式(ハワイ・ホノルル)
- 〃 第7回WUB世界大会ハワイ2003開会式(ハワイ・ホノルル)
- 〃 平成15年度「みんなですすめる交通安全」全国キャラバン隊受け入れ、第23回県内交通安全キャラバン隊出発式
- 9/3 離任あいさつ ティモシー・R・ラーセン海兵隊准将
- 9/11 全国広報広聴研究大会(～12)
- 9/12 宮古島台風被害状況調査

9月
11～12日

第40回全国広報広聴研究大会



各都道府県・市町村の広報担当者などが参集する第40回全国広報広聴研究大会が、那覇市で開催された。台風14号の影響で本土便の一部欠航などがあったにもかかわらず、約300人が参加した。

講演を行った永六輔氏は、広報と宣伝の違いに触れ、広報媒体以外も含めた広い意味での広報の重要性について、わかりやすく説明した。宮城嘉手納町長や市町村広報担当者が参加したパネルディスカッションでは、各地域の現状や取り組みが発表され、広報のあり方等について活発な意見交換がなされた。

今大会は特別に嘉数高台からの普天間基地視察も行われた。

9月
12日

宮古島台風被害状況調査



30数年ぶりの強い暴風により宮古島を中心に甚大な被害をもたらした台風14号の被害状況調査のため、9月12日、稲嶺知事は宮古地区を訪れた。病棟の窓ガラスが割れた病院や、天井が崩れ落ちた宮古空港の管制塔など、各市町村の被災地を視察し、被災者を見舞った。

県は16日には、台風14号災害復旧支援対策本部を設置して初会合を開き、今後の支援・対応について検討を始めた。県議会では18日に臨時議会を開き、災害査定を求める意見書を可決した。国も、内閣府などを訪れた宮古の6市町村長に対し、支援に前向きな意向を示している。

8月
31日

国立劇場おきなわ竣工式



竣工式当日の「国立劇場おきなわ」

「国立劇場おきなわ」が、浦添市勢理客に完成し、8月31日に竣工式が行われた。国の重要無形文化財「組踊」等沖縄伝統芸能の保存振興と、沖縄の地理的・歴史的な特性を活かし、伝統文化を通じたアジア・太平洋地域の交流の拠点施設となることを目的として設立された。

竣工式では、琉球舞踊の披露、先進的な設備や音響施設のある大劇場を利用したアトラクションなどが行われた。総工費は約108億円。来年1月18日に開場記念式典、同23日には開場記念公演（こけら落とし公演）が開催される。

8月
18日

第46回IDB（米州開発銀行）年次総会 沖縄開催実行委員会設立



8月18日に、IDB年次総会沖縄開催実行委員会が発足し、事務局を（財）沖縄観光コンベンションビューローに設置することとなった。

IDB年次総会は、南北アメリカ大陸及びヨーロッパ各国、日本の財務・金融担当分野の政府要人など約5,000人の参加が見込まれる大国際会議。平成17(05)年4月に沖縄開催が決定されている。

開催まで1年半に迫った今、国、県、民間の協力のもと、本格的に準備が始まっている。（詳しくは「特集1」に掲載）